

施策体系比較表

< 現行計画 >

基本目標	施策の方向性	主要な施策
I 豊かな自然環境の保全とふれあいの推進 (自然環境)	①優れた自然環境の保全と活用	●天然記念物等指定文化財の保護・管理 ●保存樹の保護・育成 ●自然環境保全の体制づくり
	②里地・里山・里海の適正な管理	●森林の保全・利用（里山の再生） ●里地・里山を維持・形成する人材の育成・確保 ●農林業生産基盤の整備 ●農作物の鳥獣被害防止対策の推進 ●農山村地域の活性化 ●里海的环境保全 ●海岸の漂着ごみの対応
	③豊かな生態系の保全	●生態系の連続性に配慮した森林づくり ●生物の生息に配慮した水路・河川・海岸の整備 ●ため池の水辺空間としての整備 ●水質汚濁防止対策による生息環境の改善 ●環境に配慮した農業の推進 ●外来生物に関する啓発の推進
	④自然とのふれあいの確保	●自然とのふれあいの推進 ●交流型・体験型農林水産業の推進 ●親水性の高い護岸整備の推進 ●ふれあい活動の場へのアクセス整備 ●ホタル保護の推進
II 環境負荷の少ない循環型社会の構築 (生活環境+資源循環)	①公害のない生活環境の確保	●環境監視体制の充実 ●水質汚濁対策の推進 ●道路交通騒音対策の推進 ●環境負荷の少ない農業の推進
	②ごみ減量とリサイクル対策の推進	●廃棄物の発生・排出抑制対策の推進 ●リサイクル事業の推進 ●ごみ処理環境の充実 ●環境美化の推進 ●不法投棄対策の強化 ●既存ストックの有効利用
III 快適な生活空間の確保 (都市環境)	①歴史的街並み・文化財の保存整備	●郷土に伝わる文化財の保存整備 ●地域環境の向上・観光資源としての活用
	②景観の保全と創出	●自然公園等の景観の保全 ●農村・漁村景観の形成の促進 ●景観計画の推進 ●環境に配慮した夜間景観形成 ●空家、空地対策の推進
	③公園・緑地等の整備	●親しみやすい都市公園の整備 ●緑の基本計画の推進 ●緑化の推進 ●野外レクリエーション施設の整備
IV 未来につなぐ低炭素の社会づくり (地球環境)	①地球温暖化対策の推進	●総合的な対策の推進
	②資源・エネルギーの効率的利用の促進	●地球にやさしい交通体系の整備 ●地球にやさしい都市環境の整備 ●省エネルギー対策の促進 ●屋上等緑化の推進 ●緑のリサイクル推進 ●下水道汚泥の利用 ●身近な水資源の活用
	③新たなエネルギー利用の展開	●再生可能エネルギーの導入検討 ●水素エネルギーの導入検討
V 環境保全のしくみづくり (人・地域・枠組み)	①環境に配慮した事業活動の促進	●事業所向けの環境保全啓発情報の提供 ●環境マネジメントシステム導入への支援 ●事業者の環境保全への取組支援
	②地域コミュニティの活性化	●地域コミュニティ活動の場の確保 ●市民環境美化活動、海岸清掃等取組の支援
	③持続可能な社会づくりの担い手の育成	●環境教育による担い手としての意識の醸成 ●市民活動支援と環境リーダーの育成 ●食育の推進 ●市民・事業者への情報発信の充実
	④国際協力の推進	●知的交流の推進（環境関連分野の人的・技術交流） ●国際環境ビジネスの促進
	⑤環境影響評価	●環境配慮の仕組みづくり
	⑥周辺自治体との環境広域連携	●自治体間の情報交換・相互視察

※グレー部分は次期計画で取り扱わない予定

< 次期計画（案） >

基本目標	施策の方向性	主要な施策（イメージ）
I 豊かな自然環境の保全と活用 (自然環境)	①生物多様性の保全	●外来生物に関する普及啓発の実施 ●生物多様性保全活動の実施 ●地域団体等との協働による保全活動の推進
	②自然とのふれあい・活用の推進	●自然観察会・自然体験イベントの開催 ●自然とふれあう機会の創出 ●地域資源としての自然環境の活用
	③自然環境の維持管理	●森林・里山等の維持管理活動の推進 ●地域主体による環境保全活動の支援 ●担い手づくり・協働の推進
II 安全・安心で快適に暮らせる生活環境の確保 (生活環境)	①生活環境の保全	●環境基準達成状況の把握・公表 ●環境監視体制の充実 ●公害防止に関する指導・啓発
	②健康で快適な生活環境づくり	●空き家・空き地に関する啓発 ●健康で快適な生活環境に関する普及啓発
	③環境美化の推進	●ポイ捨て、飼い犬ふん放置、落書き防止の啓発 ●路上喫煙禁止に係る指導・啓発 ●地域環境美化活動の支援
III 自然と調和した脱炭素社会の構築 (地球環境)	①脱炭素型ライフスタイルへの転換	●脱炭素型ライフスタイルの推進 ●環境配慮行動の促進
	②脱炭素型まちづくりの推進	●環境負荷低減に向けたまちづくり ●公共交通等の利用促進 ●緑地の保全、緑化の推進
	③再生可能エネルギーの導入促進	●再生可能エネルギー導入促進 ●地域資源を活用したエネルギー利用 ●エネルギーの地産地消の推進
	④気候変動への適応	●気候変動リスクへの対応 ●熱中症・災害対策 ●気候変動に関する情報発信
IV 循環型社会の形成に向けた資源循環の推進 (循環型社会)	①ごみの発生抑制の推進	●4 R運動の推進 ●食品ロス削減の推進
	②資源循環の推進	●分別・リサイクルの推進 ●地域内資源循環の推進 ●資源循環に関する普及啓発
	③廃棄物の適正処理の推進	●一般廃棄物の適正処理 ●し尿処理体制の充実 ●産業廃棄物の適正処理推進 ●不法投棄防止対策 ●漂着ごみ対策の推進 ●災害廃棄物対策
V 多様な主体が連携し環境施策を推進する仕組みづくり (環境基盤施策)	①環境教育・環境学習の推進	●学校等における環境学習の推進 ●幅広い世代への環境教育推進 ●環境教育を担う人材の育成
	②多様な主体との連携・協働	●市民・事業者・団体との連携・協働促進 ●地域主体の環境活動支援 ●環境活動ネットワークの形成
	③環境配慮行動を支える基盤づくり	●環境配慮行動につながる仕組みづくり ●環境と暮らしのつながりが実感できる情報発信 ●防災、健康、教育等の分野と連携した環境施策の推進

※赤字は現行計画に無い新規の取組

※赤太枠の事業は、現行下位計画に取り扱っていないもの